

ひろば大代

NO.342

大代公民館

H20.1.10

謹んで

新春のお慶びを
申し上げます

平成二十年元旦



新春に寄せて

館長 竹島 修

新年明けましておめでとうござい
ます。皆様には、お健やかに新春をお迎
えの事とお慶び申し上げます。

昨年は、石見銀山遺跡の世界遺産登
録がなされ、市の名称も大田市に落ち
着くなど大きな出来事がありました。

また、皆さんの生活に係わり深いと
ころでは、本格的に動きだした協働に
よる町づくり、機構改革に伴う公民館
の再編、小中学校の再編など多く

の事案が動き出したところでありま
す。公民館自体変わろうとしている中、
情報発信の場としてまた、本来の活動
(生涯教育)の場として皆さんに利用
していただけるようスタッフ一同が
ばったつもりですが至らないところも
多々あった事と思えます。ご指導と御
助力いただいた皆様方に御礼申し上げ
ます。

公民館も今年は大きく様変わりする
ことになると思えますが、地域に根づ
いた公民館活動を行い、地域の皆さん
にきていただけるようスタッフ一丸と
なつてがんばりたいと思っております。
皆さん公民館にきて下さい。活動に
参加してください。意見を聞かせてく
ださい。よろしくお願い致します。
末筆になりましたが、皆様のご多幸
とご健康を祈念致しまして新年の御挨拶
とさせていただきます。
今年もよろしくお願い致します。



新年の挨拶

大代高山会会長 木村幸司

新年明けましておめでとうございま
す。

暖冬と思っておりましたが、年末よ
りの積雪で、大代らしく、雪景色での
年明けのなか、どちら様も穏やかな新
年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は、高山会の事業に関しまして
格別なるご理解と、ご協力を賜り厚く
お礼申し上げます。

今年の大代町でございますが、大代
町も舞台となり撮影されました、映画
「砂時計」が、本年4月26日には全国
公開となります。世界遺産登録されま
した石見銀山遺跡にあわせ、大江高山
登山や、映画効果における大代町への
観光客の来訪を期待するところござ
います。その反面、公民館の再編・小
学校の再編と言う、二つの公共施設の
再編計画が、本格的に動き出します。



どちらも、町の存続・活性化の為に、真剣に取り組んでいなくてはならない事柄でございます。一人一人の皆さんが、いろいろな問題を自分のことと受け止めていただき、色々な知恵を出し合いながら、一緒になって大代の未来について考える、そんな会でありたいと考えております。

町の「和」を大切にしながら、後世に、「活力あるわが町」を継承していくことが出来るよう、取り組んでまいりたいと考えておりますので、益々のご理解・ご協力をお願いいたします。今年一年、どちら様も益々ご健勝で、ご活躍いただきますことをご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。本年も、宜しくお願い申し上げます。



もうの人生から

まだの人生へ

東京石見高山会会長 今田 潔

大代町の皆様 明けましておめでと
う御座います。今年の子年、小生6回

目の年男となりました。これを機会にもう一度人生“まだこれから”の気持ちで日々新たな挑戦を続けていきたいと決意を新たにしました次第です。

高齢化社会の活性化の鍵は高齢者と
言われる我々が“もう年だから”と縮こまらないうで“まだこれから”と前向きに、積極的に周囲と関わりを持ち活動を続ける事だと考えております。その姿勢が後に続く若い人達への励ましになり地域活性化への大きな力になるのではないのでしょうか。

私は昨年11月民間外交推進協会のエジプト調査団の副団長としてエジプトに1月に続いて2回目の訪問をしました。

今回は現地経済事情の調査の他、アレキサンドリアで開催された日本・アラブ会議に出席すると言うもう一つの目的がありました。会議は約300人の出席を得て『政治外交』『経済財政』『文化社会』『科学技術・環境・水』の4分科会に分かれての幅広い分野での意見交換、討議が行われたのですが、アラブ諸国の人達の考え方の一端を掴む事が出来、相互理解の進展に役立つ

たと考えています。

会議出席要請があつた時は“もうこの年だから”と辞退しようかとも思つたのですが、いや“まだ役に立つのなら”と参加した結果、大きな収穫があり自分自身、多くの人から活力を貰う事が出来て本当に良かったと思つていきます。

常日頃、大代町の中高年の方々が地域活性化の為の諸活動に参加され日々ご努力頂いている姿には敬意を表しております。また東京高山会の総会にも毎年多大なるご協力を頂き本当に有り難いと感謝している次第です。

私は子年を機にこれからの自分の人生を“もう”から“まだ”のモードに切り替えて100歳を目指して頑張りたいと思つていきます。

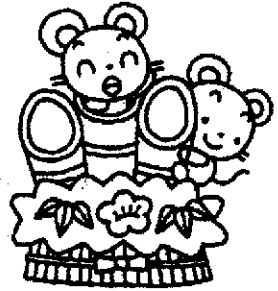
ご賛同いただければ大代町の皆様共に100歳を目指して頑張ります！最後にになりましたが、大代町の皆様のご多幸と町の発展を心からお祈りして新年のご挨拶と致します。



新しい年を迎えて

(年金特別便に注意を！)

関西高山会会長 木村滋男



新年明けましておめでとうございませす。今年も宜しくお願い致します。

昨年は事前の予想を覆しての石見銀山の世界遺産への登録本当におめでとございませす。私達大阪在住者にとつても、今までは「島根県大田市大代町出身」と言つてもあまりピンときてもらえませんでした。現在では世界遺産登録の石見銀山の麓で生まれたと言えはすぐに理解してもらえ、いまさらながら世界遺産の威力に驚いています。故郷大代町もこの世界遺産の波及効果で少しでも豊かになれるよう期待しています。

昨年六月十日に開催した第十六回関西高山会総会は大代から九名、東京か

ら六名、併せて約七十名の出席者で盛大に和やかに開催する事ができました。

これも偏に大代町の皆様のご協力によるものもあり、改めてお礼申し上げます。今年の総会は六月八日(日)「ホテルアウイーナ大阪」での開催を予定しています。今年も楽しく皆が参加出来る会になるよう幹事一同一生懸命企画いたしますので、知人友人に声をかけていただき大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

さて、昨年は宙に浮いた5千万件の年金問題が大変話題になりました。その対策の一つとして昨年7月政府は総務省に「年金記録確認第三者委員会」を設置しました。私事ではございませすが、私も現在「大阪地方第三者委員会」の仕事に携わっていますので僭越ではございませすが「年金特別便」について少し書かせていただきます。

昨年12月から今年の3月にかけて宙に浮いた年金5千万件の内基礎年金番号と結びつく可能性の高い1千万万件について「年金特別便」が発送されます。この特別便が届いた方は必ず同封の書類で回答しましょう。もし回答

せずそのままにしておいた場合は修正される可能性のある年金記録記入もれの年金ももらえませせん。

内容がわからない場合は年金特別専用ダイヤル(番号は同封されています)か社会保険事務所です必ず問い合わせしましょう。4月からは、すべての方に発送されます。既に年金を受け取られている方(平成20年4月～5月を目前)今後年金を受け取る予定の方は(平成20年6月～10月を目前)に送られてきます。この年金特別便が届いたら記入もれがないか十分にチェックしましょう。

特に過去に会社に勤務したことのある人は記入もれがないか特に注意してチェックしましょう。

5千万件の内、4割の千九百七十五万件は記録に不備があり、持ち主を特定する作業が困難とのことですから該当者から申し出をしないかぎり、もらい忘れ年金はなかなか発見できないと思われませす。もしかししたら、あなたの記入もれがその中に含まれているかも知れませせん。(女性の場合、結婚前の勤務先は要注意です)厚生年金基金の

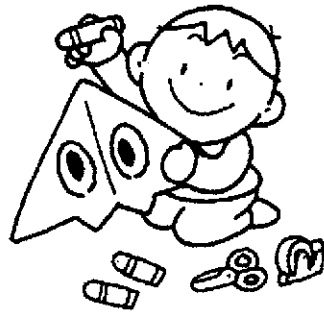
ある会社に勤めたことのある人も要注意です。

基金の請求書の提出は社会保険事務所ではありません。年金特別便をもらって基金の記録のある人は受給しているか必ず確認しておきましょう。

最後になりましたが、皆様にとって健康で明るく楽しい年でありますよう祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

「年頭の挨拶」

連合自治会長 渡 和基



初春のお慶びを申し上げます
新年を迎え皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

さて、年末の好天が続いたある日の午後、八反田川の景色を見ながら、昭和三十年代中頃の風景を想い浮かべてみますと、「一面の銀世界と透き通った

川の流れ、三月下旬になると雪解け水で水量が増し春の訪れを実感していました。」今や時代は地球の環境そのものに保全のための対策を求められています。

TVのニュースによれば、インドネシアの密林の四分の一がサトウキビ栽培のために伐採が進み、酸素供給及び二酸化炭素吸収に影響を与え、また植物が固定化していた二酸化炭素が大気中に放出される悪循環になる厳しい現実の内容でした。ただ、良いニュースもあります。

元日の新聞記事によりますと二酸化炭素から合成樹脂を造る技術があり、中国では既にこの技術に着目して年産一万吨の工場を建設したと書いてありました。日本では、昨秋事業化プロジェクトが始まったということです。

この技術以外にも、植物の茎や稲ワラなど食料にしない部分を使つてのバイオエタノール生産も急ピッチで研究実用化されようとしている等の内容でした。

技術革新は研究者に願うするばかりですが、山陰の自然環境は、開発さ

れずに従来の姿をとどめ適度な間伐を行えば、良好な自然を保ち続ける事が出来ます。森や川の保全活動が各地で行われている昨今、この大代町には高山があり国有林として保護されています。高山を中心とした良好な自然が保たれた状態にすることが今後の大代町にとって重要な要素を持っていると確信します。

柿田の横手新次郎氏が昨年から実施されている休耕田での菜種栽培は、春の田園風景にも彩りをそえ、またバイオ燃料の原料にもなり、いろいろ検討していけば、大代町の活性化につながるかもしれません。今後の町の活性化を祈念し新年のご挨拶といたします。

最後に、一作年の大代っこ発表会のフイナールで、全校生で合唱してくれた歌を再度お伝えしたいと思います。

ふるさとのみどり

1 美しい 大代の緑

鳥が鳴いている山

虫が鳴いている原

豊かなゆたかなふるさとと未来を

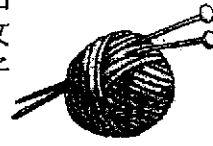
みんなで作ろう

2 美しい 大代の緑

雲がとんでいる空
水がすんでいる川
豊かなゆたかなふるさとの未来を
みんなでつくろう

新春によせて

婦人会会長 今田文子



明けましておめでとございます。
皆様にはお健やかに新年をお迎えの
事とお慶び申し上げます

旧年中は婦人会活動にご支援頂きま
した事深く感謝いたします。

平成19年度より市連婦を脱会して
から毎月の、やすらぎ当番のポランテ
ィアや、研修会、婦連協、県連婦への、
諸会合に参加しなくなりました。会員
の平均年齢が高くなり、出張する事が
困難になったのが理由で、総会で決ま
りました。しかし、大代町婦人会とし
て、地域での活動は今までと変わらず
立派にして頂いております。

皆さんの経験と智慧を出し合って、

福祉弁当作り、読み聞かせ、小学校の
野菜作り、子供も参加した健康茶作り
や敬老会、文化祭への協力、特に文化
祭のバザーなど当日は早朝から夕方ま
で協力頂きました。これらの活動も家
族の方、地域の皆様の協力があつて出
来ると思っております。有難うござい
ました。文化祭の収益は、例年通り婦
人会活動費にさせていただいております。
今年も婦人会活動にご協力、ご指導
の程をよろしくお願い致します。

新年に思う

大代小学校校長 松下 明



新年あけまして おめでとござい
ます。大代町の皆様には、小学校の教
育活動に対しまして様々な面でご支
援・ご協力を賜り、誠にありがとうご

ざいます。この平成二十年という年を、
児童一五名・教職員九名で健やかに迎
えることができました。これも皆様の
お陰と感謝しております。

さて、今春には一年ぶりに一年生が
入学してくる予定です。昨年は入学予
定児童が0人ということでもちよつぱり
寂しい学年のスタートでしたが、今年
は、在校生一同楽しみにしています。

大代小学校は「二十一世紀を生き抜
く、豊かな心と活力のある子どもの育
成」といった学校目標を掲げ、子ども
たちにこのような力をつけて行くため
に、日々の様々な教育活動に取り組ん
でいます。そして、新年にあたり次の
ことを子どもたちに働きかけていきま
いと考えています。

それは、「将来への夢」と「心の居
場所づくり」です。小学生なりに将来
への夢を描き、それに向かって努力す
る姿勢とその基盤となる心の安定を
図って行くことは、今の子どもたちにと
って、大切なことではないかと考えま
すし、大人にとつての責任でもあるの
ではないでしょうか。

「夢」を大きく持った「大代っ子」を

これからも育てていきたいと思えます。今後とも、保護者・地域の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

新年に向けて決意

寿会会長 日向 良



明けましてお目出度うございます。平成20年の幕開けにあたり皆様には今年こそは・・・と決意も新にそして希望に輝く新年をお迎えの事と思いません。

旧年におきましては吾々寿会に対し深いご理解とご支援を頂きました事、紙面をお借りしお礼申し上げます。ところで小生は平成13年に寿会に入会しましたが、その時会員数は120余名とノートに記録しております。

以後年々故人となられたり退会されたり或いは一人暮しに耐えかねて施設に

入居されたり等で現在では90余名となり、まことにさみしい現状であります。

然し吾々会員一同は大代町の為に色々な面に奉仕を惜しまず地区の人々、或は友を愛し、そして自らの健康に留意し邁進したいと思えますので何卒よろしくお願致します。

尚、寿会に入会をご希望される方には喜んでお迎えしますのでよろしくお願致します。

パソコン初級者

講習会のお知らせ

公民館では初級者の方を対象にIT講習会を次の日程で開催致します。今回はエクセルで会計報告書の作り方です。参加費は無料です。

各先着10名まで

※ 日時 2月7日(木) 8日(金)

午後 1時半～午後4時半

場所 大代小学校屋体

ミーティングルーム

申し込み締切り 2月4日(月)

新年の御挨拶

大代消防分団長 坂本静雄



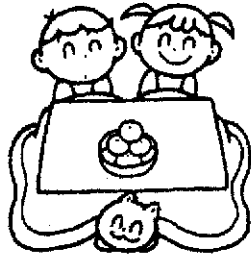
平成20年の輝かしい新年を迎え、町民の皆様に謹んで、年頭のご挨拶を申し上げます。また平素より消防に対し多大なご支援、ご協力を賜りますこと深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。又、大代町各防災会におかれましては、防火防災に深くご理解され熱心に活動されている事に対し深く敬意を表します。

さて我が国では、よきせぬ記録的な集中豪雨、大規模な災害、火災、大地震が相次ぎ多くの尊い人命と貴重な財産が奪われています。我々消防団としても、事態発生に備えて、町民の皆様にも、事態発生に備えて、町民の皆様にも安心して安心して生活が出来るには、何が出来る、何をしてあげられるか、現

実の問題として関係機関の協力を得ながら対応策を進め、住民の安全確保の為今まで以上に努力し、防災整備の充実等進めて頂き、そして崇高な消防精神の士気高揚のもと、団員の一層団結強化が不可欠と思っています。

そして地域住民の、安全安心と郷土繁栄の為、より一層の精進をして、今年も最大限の努力を傾けて参りたいと考えております。

終りに、20年はネズミ年、大黒さんのお手伝い宝袋に乗ってネズミで福を呼び込み、愛情いっぱいの家庭が築かれます事をお祈り申し上げ、新春のご挨拶と致します。



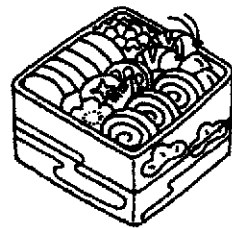
新春のご挨拶

大代地区社協会長 高村 貢

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましてはいろいろと昨

年の事など思いながら「今年こそは……」と抱負を持っておられると思います。さて地区社協においては、さくらんぼ教室や敬老会など皆様方のご協力により実施することが出来ました。ありがとうございます。

本年は役員改選の年でもありますので皆さんのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



「地域コミュニティ」が新しい 農村をつくる

高山の里直売所運営組合

会長 横手新治郎

明けましておめでとうございます。

平成二十年の年頭にあたり、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

平成の年号も台変りとなり、大代町にも大きな変革が起こることを感じさせられる新年の幕開けとなりました。

それは、小学校と公民館が大代の町から消える日が来るからです。学校教育と生涯教育の現場が遠くなってしまうことに、寂しさを感じるとともに地域のピンチが迫っていると感じます。一方では「協働の町づくり」を進めるべく「地域コミュニティ」が求められてきています。

3年前に開店した「そば道場」と「直売所」は、3年間毎日曜日に限った営業でしたが、他町からの来訪者が毎回20人以上、多い時には、50人を越す方が大代に來られる現象はうれしい限りです。

特に、「そばブーム」があちこちで起こっている影響もあり、そのお陰で直売所の運営も成り立っていると、言っているのではないでしょう。併せて石見銀山の世界遺産登録をきっかけに、通りがかりの客も時々立ち寄られていることが、幸いしています。

しかし品物が少なく十分効果が現れていないのが残念ですが、徐々に工夫を凝らして出品される物もあり、固定客に繋がっている様にも感じます。

また、東京、関西高山会会員の皆様

のご協力により、「ふるさと小包」が大好評で定着化しつつあることは、今後、大いに期待できる要素を含んでいると思います。

先日、松江で開催された地域起こし事業研修会で、安来市広瀬町比田地区の発表を聞きました。ここでは、ふるさと小包を地域の皆さんが都会地に贈ったり、都市からの依頼により送る贈答品としての取扱いが、年間250件を越す実績で、他のイベントでの餅つき販売等を含めて2千万円以上の売上となり、地域の皆さんの元気づくりに繋がっているという自信を持ってお話しされました。この地域は数年前に学校の統廃合がありました、廃校後の施設の利便で成果をあげているとのことでした。人間軽視のグローバル化の加速は、大量生産、大量販売の低コスト競争をより強めています、これからは「地域コミュニティ」が豊かに形成されていく時代となります。

弱まった家やむらの結びつきを、家やむらだけで取り戻すのは難しく、直売、加工、地産地消などの豊かな展開から「地域コミュニティ」へと、そん

な中で直売所の発展となつて欲しいと願いながら新年を迎えました。今年も大代町のみなさんのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

2月行事予定



- ▼7日(木) パソコン教室
- ▼8日(金) パソコン教室
- ▼10日(日) 福祉弁当
- ▼12日(火) 出張申告相談
公民館にて
- ▼17日(日) 大代幼・小PTA.
午後1時から午後5時まで
公民館合同研修会
- 場所 大代小学校多目的スペース
- 公開授業 午後12時50分から
- 講演会 午後2時から3時半まで
- 仮題 「銀山の発見と人々の心」
- 講師 中村唯史氏 自然館学芸員
- ▼23日(土) 連合自治会

お知らせ

○大代地区社協より

下飯谷 森脇勝司様から
香典返しにかえ金一封のご厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

●編集後記●

新年あけまして
おめでとございます



今年、今年末からの強風そして、元旦からは風雪となり、節分も一緒に来たような荒れたお正月でした。

近年は雪のないお正月も珍しくなくなり、やはり寒くても雪が積もっていたほうが、お正月らしく風情があつていいものですね。

昨年は皆様より「ひろば大代」に沢山の原稿をお寄せ下さりありがとうございます。今年もよろしくお祈り致します。

これから一段と寒さが厳しくなり、風邪など引かれませぬよう、お身体には十分お気をつけ下さい。今年も皆様にとりまして良き一年になりますよう心よりお祈り致します。